



障害者の方のための パソコン講座開催

本紙 7 月号でも紹介しましたが、障害者の方を対象とした夏季パソコン講座を開催しました。

9月の講座は、CTF 松阪の自主事業として、9月3日からパソコン活用コースを3日間開催しました。

今回の講座は、“作って楽しむ”をテーマとして、来年の卓上カレンダー作りに取り組みました。

テーブルの片隅にでも置くことができる、はがきサイズのもので、1カ月ごとに、受講者の皆様それぞれお好みの写真やイラストをあしらい、自分だけのオリジナルカレンダーができあがりました。



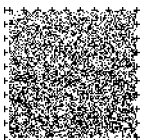
裏サイト「闇の職業安定所」で知り合った3人組の男たちが、偶然出会った面識のない女性を襲って金品を強奪した上殺害して遺体を山中に遺棄した事件があった。

定職を持たず生活費や遊興費を手軽に得たい彼らは、この類のサイトを頻りに覗いているようである。闇サイトで知り合った3人が出会って1週間目で凶行に及んだそうである。彼らも彼らなりにITを活用してQOL(生活の質)の向上を図ったと言えなくもない??

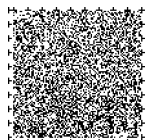
ITを活用することによって、障害をお持ちの方々の自立や社会参加、QOLを向上して頂く事がCTF松阪の活動趣旨であるが、手段は同じIT活用であっても彼らのように手軽にと安易に決して事業が進んでいない。

今年春から始まった県の委託事業「難病患者意思伝達支援事業」でも、被支援者が遠隔地であったり、当方との日程調整のすり合わせが上手く行かなかったり等、難しい問題をかかえている。

支援する方も、される方も共に高齢であったりもする。CTF松阪のスタッフの若返りが急務だと思っている。(参)



今月号は文字数が多いので、1ページと2ページ、4ページにSPコードを2個ずつ付けてあります。1ページと2ページ、4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



Web アクセスの仕組み



2 . URL の仕組み (1)

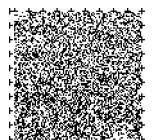
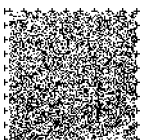
URL を入力するために Internet Explorer の場合は「アドレス(D)」、Netscape Navigator では「場所:」というラベルがついているテキスト・ボックスがある。ここに「http://ctf.dip.jp」と記述すれば CTF のホームページが表示される。しかしこれは不完全な書き方なので、Web ブラウザや Web サーバーが本当の書き方に直してくれているので何とか Web アクセスができるのです。

正式な URL の書き方は RFC の 1738 番と 1801 番に規定されています。それによると URL の書式は、目的のサーバーへ行き着くための手段(プロトコル)を表すスキームと、目的のサーバーの所在を表すスキーム独自部分に分かれていて、これら二つを「:」で区切って表示します。

スキームにはユーザーが目的のサーバーへアクセスする手段を記述することになっており、通常はプロトコル名を書きます。Web サーバーへアクセスするのであれば「http」、FTP サーバーに対しては「ftp」と書きます。これらは小文字のアルファベットと「+」「-」「.」(ピリオド)だけで書くことになっています。

一方スキーム独自部分は、ホームページなどの所在を表す部分ですが、Web アクセスはだれでも参照できるようにしているのが一般的であるため「ユーザー名:パスワード@」を入力してユーザー認証を受ける必要がなく省略しても特に問題はありません。「:ポート番号」を省略した場合は、Web ブラウザとサーバーが通信する際に利用するデフォルトのポート番号である 80 番を使います。「/パス名」を省略した場合は、RFC1738 には「パス名が省略されている場合は『/』も省略されているかも知れない」としか書かれていませんが、HTTP の技術文書(例えば RFC1945 など)の中には URL 中に「/パス名」がない場合は「/」と置き換えるのが一般的であると記述されています。このためほとんどの Web ブラウザまたは Web サーバーは「/パス名」の記述がない URL を受け取ると「/」が付いているものと見なして処理してくれます。

つづく



活動報告

【9月】

障害者の方のためのパソコン講座
(3日、4日、10日)

障害者対象個人向けパソコン講座
(11日、18日、25日)

障害者宅訪問ITサポート
(1日、13日、14日、28日2件)



活動予定

【10月】

障害者対象個人向けパソコン講座
2日、9日、16日、23日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて



おばあちゃんの手作り料理・お菓子

フルーツポンチゼリー

材料

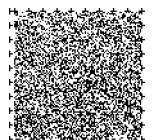
ゼラチン..... 10g
白ワイン..... 240cc
砂糖..... 70g
フルーツ缶詰..... 大1~2缶
水..... 300cc

作り方

ゼラチンを60ccの水でもどす
シロップを作る
鍋に水240ccと白ワイン、砂糖を入れて強火にかける
沸騰してから10~15秒煮立ててアルコール分をとばす
戻したゼラチンを加えてよく混ぜる
フルーツを器に盛ってシロップをかける
粗熱を取って冷蔵庫で冷やしてできあがり



今月のレシピは、料理がお得意の脇田利子様から提供していただきました。



今月は、約半年前に Windows Vista パソコンを買われた、か様から、体験記その2をご投稿いただきました。

高いオモチャ！ Vista！！ その2

かの

『パソコンは、ソフトなければただの箱』と昔から言われているとおり、いくら最新型の Vista パソコンでも、電源を入れて表示されるデスクトップ画面をながめているだけでは面白くも何ともない。

そこでソフトをインストールするのであるが、これまで Windows XP で使っていたソフトの全てが Vista に対応しているわけではないことを知る。例えば、電子ファイリングソフトや帳票への文字入力ソフト、画像編集ソフト、ファイル管理ソフトなど、これまで頻繁に使っていたソフトの大部分が Vista に対応していない。また、これらソフトのうち、全てが Vista 対応のバージョンアップ品が発売されているわけでもないことも知った。中には、『このソフトは、Vista 対応の予定はありません』と、つれないものもある。

無いものねだりをしていても進まないで、とりあえず Microsoft Office、Adobe Photoshop Elements、デジカメ de!! 同時プリントその他を購入しインストールした。少しでも安くあげるためにアップグレード版がある場合はアップグレード版としたが、それでも5万円台半ばの出費であった。

あとは、Vista 対応のソフトをさがすこと、いや、その前にお小遣いを節約してソフト購入資金を貯めること。それまでは、これまでの XP パソコンにもう少し働いてもらわねば、机の周りがすっきりと片付くのは当分先になりそうである。

前にも触れたが、Vista が本当に必要だったのか？ 今になって悩んでももう引き返すことはできない。出費はかなりいたかったが、スナックやパチンコで遊んだと思えば納得できるし、何よりも操作は快適であるので満足している。あとはこの Vista が未永く使用できることを願うだけである。



編集後記

先月25日の中秋の名月、皆様はご覧になれましたか？ やっと秋らしくなりましたね。

でも、今年はまだまだ日中は暑いですが、熱中症に気をつけてくださいね。



CTF 通信第55号

2007年(平成19年)10月発行
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人
CTF 松阪
発行責任者 川口保美
住所 〒515-0081
松阪市本町2181-1
電話 0598-21-7268
URL <http://ctf.dip.jp/>

